

保存版

災害時

大規模な災害が起こったら、起こりそうなら

田辺中学校

避難行動・避難所運営マニュアル

興戸区・田辺区の一部

田辺中学校避難所運営協議会

風水害



同志社国際高校

緊急時

田辺中学校にも避難

(田辺小学校(田辺区))

地震



田辺中学校

同志社国際高校

(田辺小学校(田辺区))

基本的な考え方

- 1 災害時には、一人ひとりの自助を基本とします。
- 2 住民主体の避難、避難所開設・運営を目指します。
- 3 避難所は災害時の地域コミュニティの支援拠点と考え、準備、運営します。
- 4 要配慮者及び男女共同参画の視点にも十分配慮し、すべての人にやさしい避難所づくりを目指します。

災害時には、要配慮者を優先しましょう。

要配慮者とは

- 高齢者** 迅速に避難することが困難なことが予測されます
- 障がいのある人** 視覚、聴覚、肢体、精神、知的、内部等の障がいのある人
- 在宅療養者、透析が必要な人、糖尿・高血圧などの疾患のある人**
- 乳幼児・妊婦** 乳幼児を連れて逃げるのが困難です
- 外国人** 言葉が通じないことが想定されます

配慮し合えること

- ① 声かけ
- ② 情報伝達
- ③ 避難支援
- ④ 被災生活支援



要配慮者に配慮した運営

- 食事や物資の配給、情報提供方法やトイレの利用など、高齢者や障がいのある人、乳幼児、妊婦など要配慮者への配慮が大切
- プライバシー確保への配慮が必要であると同時に、孤立化を防ぐための見守りの工夫が大切
- 要配慮者自身が「要配慮者」であることをわかるよう示すことも必要

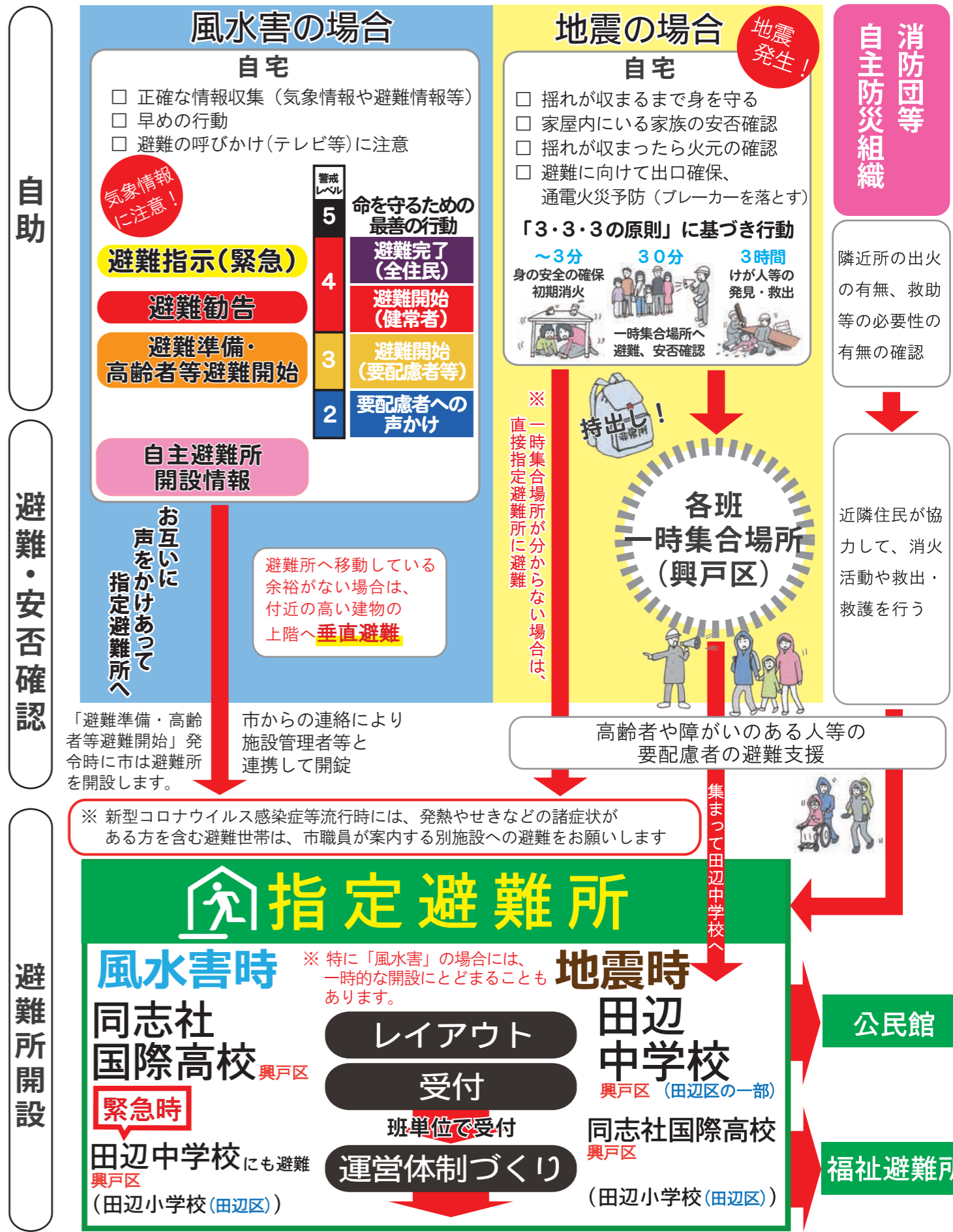
男女共同参画の視点に配慮した運営

- 男女それぞれのニーズの違いに配慮した安全・安心・快適空間づくり
⇒ 女性をはじめ、性的マイノリティ（LGBT）、要配慮者等に配慮した避難所づくりを目指すことで、被災者全員が少しでも快適に避難所生活を営むことができるよう心がけましょう。

LGBT：女性同性愛者Lesbian、男性同性愛者Gay、両性愛者Bisexual、そしてトランスジェンダーTransgenderの頭文字を用い、これらの人々をまとめた呼称

避難

災害が発生した時の避難行動の手順です。災害時に速やかに行動がとれるように、「風水害」と「地震」の場合の避難行動の手順を、日頃から確認し合っておきましょう。



※ 自主避難所開設情報発令時に危険だと思う場合は、一時避難所へ自主的に避難
※ 一時避難所とは、一時的に避難して災害の状況を見る施設です ※ 原則、車は使用せず避難

風水害時の指定避難所「田辺小学校」

- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
堤防決壊等による氾濫流で木造住宅が倒壊するおそれがある区域
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域
- ◆ 逃げる時にあぶない場所
- 水に浸かりやすい
- 水路に落ちやすい
- 夜は暗くて見えにくい
- その他、気をつける場所
- ふたのない水路
- 交通量の多い道路

緊急一時避難場所
田辺東小学校

※緊急の場合、田辺団地各棟の上階に垂直避難

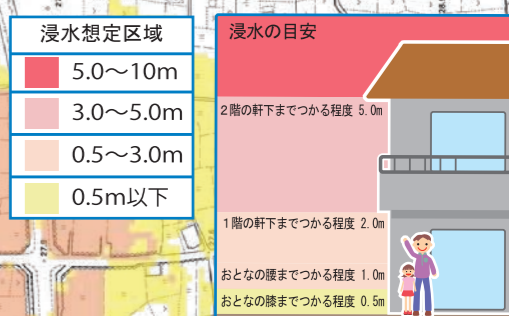
緊急一時避難場所
田辺高等学校

新田辺西住宅自治会

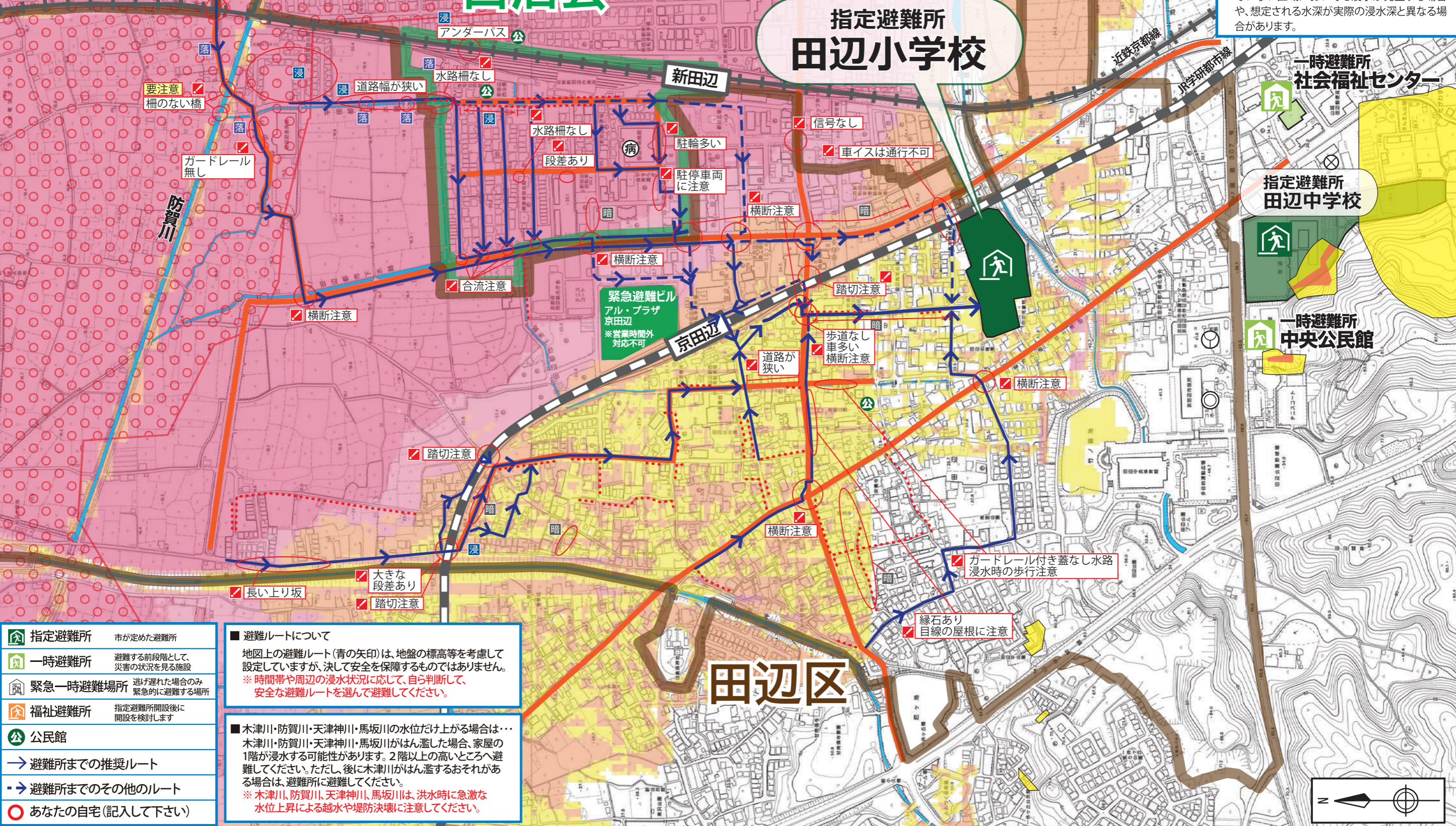
風水害時は原則田辺東小学校、田辺高等学校には避難しない
※緊急時は垂直避難

声をかけあって、早めに指定避難所へ避難

指定避難所
田辺小学校



この浸水想定区域は、木津川、防賀川、天津神川、馬坂川、普賢寺川、手原川がはん濫した場合に、浸水が想定される範囲と水深を示したものです。他の河川や水路などははん濫は考慮されていません。そのため、この浸水区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。



- 指定避難所 市が定めた避難所
- 一時避難所 避難する前段階として、災害の状況を見る施設
- 緊急一時避難場所 逃げ遅れた場合のみ緊急的に避難する場所
- 福祉避難所 指定避難所開設後に開設を検討します
- 公民館
- 避難所までの推奨ルート
- ⇨ 避難所までのその他のルート
- あなたの自宅(記入して下さい)

■ 避難ルートについて
地図上の避難ルート(青の矢印)は、地盤の標高等を考慮して設定していますが、決して安全を保障するものではありません。
※時間帯や周辺の浸水状況に応じて、自ら判断して、安全な避難ルートを選んで避難してください。

■ 木津川・防賀川・天津神川・馬坂川の水位だけ上がる場合は…
木津川・防賀川・天津神川・馬坂川がはん濫した場合、家屋の1階が浸水する可能性があります。2階以上の高いところへ避難してください。ただし、後に木津川がはん濫するおそれがある場合は、避難所に避難してください。
※木津川、防賀川、天津神川、馬坂川は、洪水時に急激な水位上昇による越水や堤防決壊に注意してください。



地震時の指定避難所「田辺小学校」

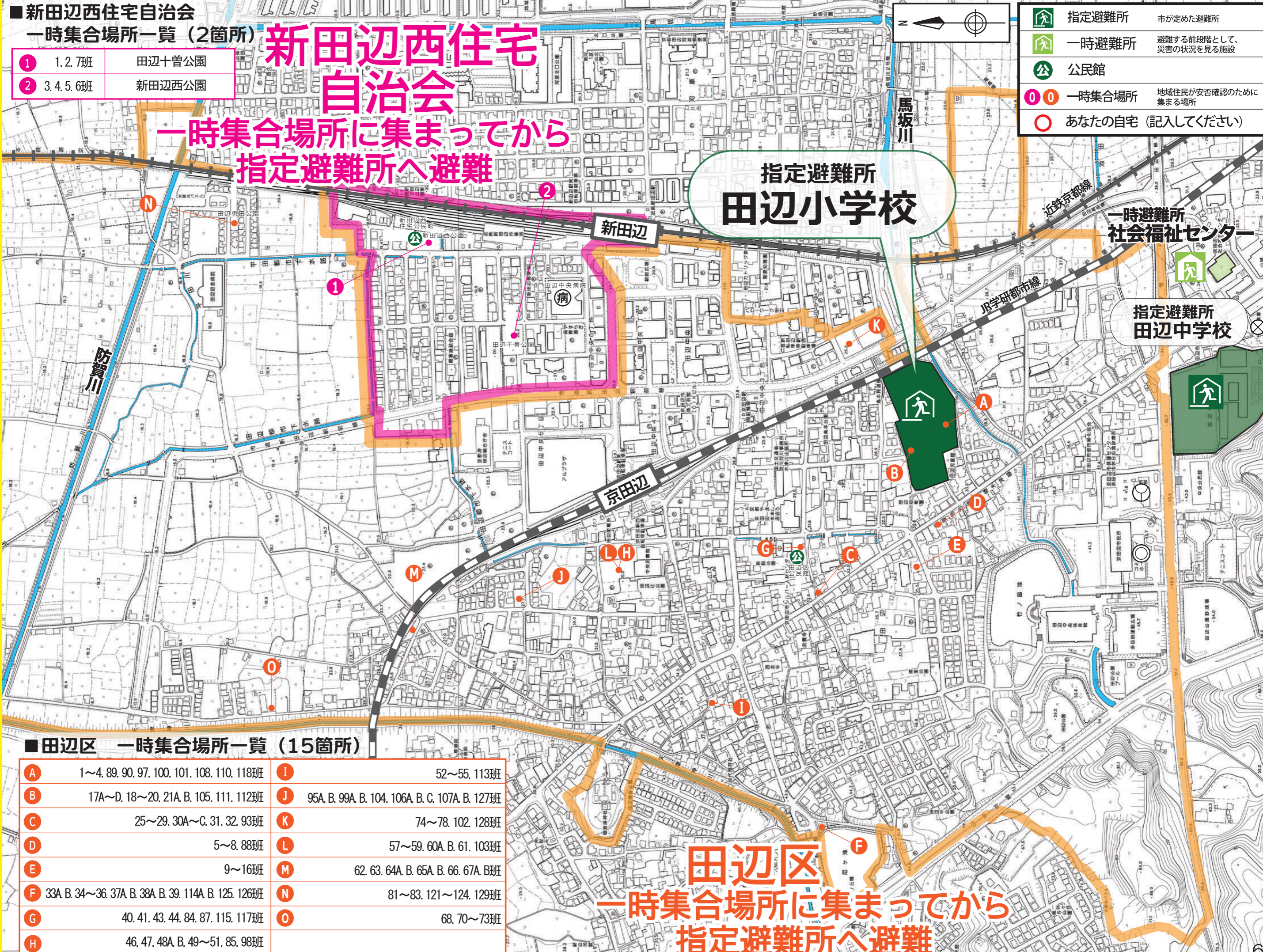
■新田辺西住宅自治会 一時集合場所一覧 (2箇所)

①	1. 2. 7班	田辺十曾公園
②	3. 4. 5. 6班	新田辺西公園

新田辺西住宅自治会

一時集合場所に集まってから
指定避難所へ避難

- 指定避難所 市が定めた避難所
- 一時避難所 避難する前段階として、災害の状況を見る施設
- 公民館
- 一時集合場所 地域住民が安否確認のために集まる場所
- あなたの自宅 (記入してください)



■田辺区 一時集合場所一覧 (15箇所)

A	1~4. 89. 90. 97. 100. 101. 108. 110. 118班	I	52~55. 113班
B	17A~D. 18~20. 21A. B. 105. 111. 112班	J	95A. B. 99A. B. 104. 106A. B. C. 107A. B. 127班
C	25~29. 30A~C. 31. 32. 93班	K	74~78. 102. 128班
D	5~8. 88班	L	57~59. 60A. B. 61. 103班
E	9~16班	M	62. 63. 64A. B. 65A. B. 66. 67A. B班
F	33A. B. 34~36. 37A. B. 38A. B. 39. 114A. B. 125. 126班	N	81~83. 121~124. 129班
G	40. 41. 43. 44. 84. 87. 115. 117班	O	68. 70~73班
H	46. 47. 48A. B. 49~51. 85. 98班		

田辺区
一時集合場所に集まってから
指定避難所へ避難

開設

避難者を受け入れる前に、施設のレイアウトづくりを行います。事前に決めておきましょう。受付は、班単位の人数を確認し、避難者の名簿づくりを進めます。



レイアウトづくり

- 使用可能施設・使用除外施設を確認。場合によっては、現場で施設管理者等と確認
- 主な避難場所となる施設において、安全確認後、レイアウトづくり
- 車で避難してくる避難者への対応や搬送車など車両の受入場所の確保
- グラウンドの活用を検討

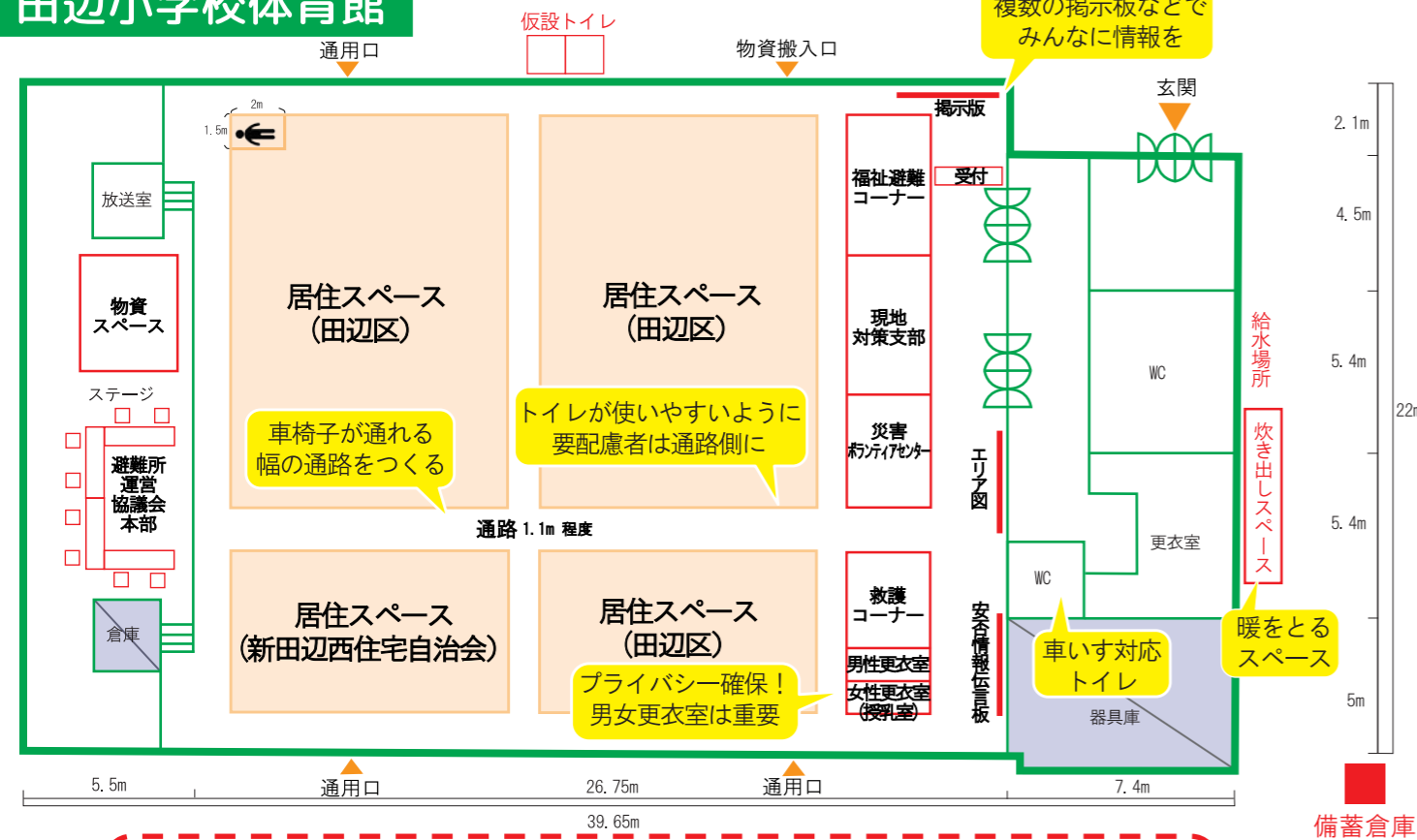
●個室を確保すべきスペース

- * 避難所運営協議会本部 * 物資スペース
- * 救護コーナー * 災害時対応電話・携帯電話のブース
- * 福祉避難コーナー
 - / 感染症対策室
 - / 体調不良者等一時休憩スペース
 - / 子ども、親子で安心して遊べる部屋

●その他配慮すべきこと

- * 避難所の外に事前受付を設置
- * できる限り多くの避難スペース（部屋）を確保
- * 出入口等にスロープ配置 * トイレの目隠しなどの配慮
- * 女性用の洗濯物干場の確保
- * 他地域の方の受入など、地域外の方のスペース確保
- * 盲導犬等の補助犬への配慮

田辺小学校体育館

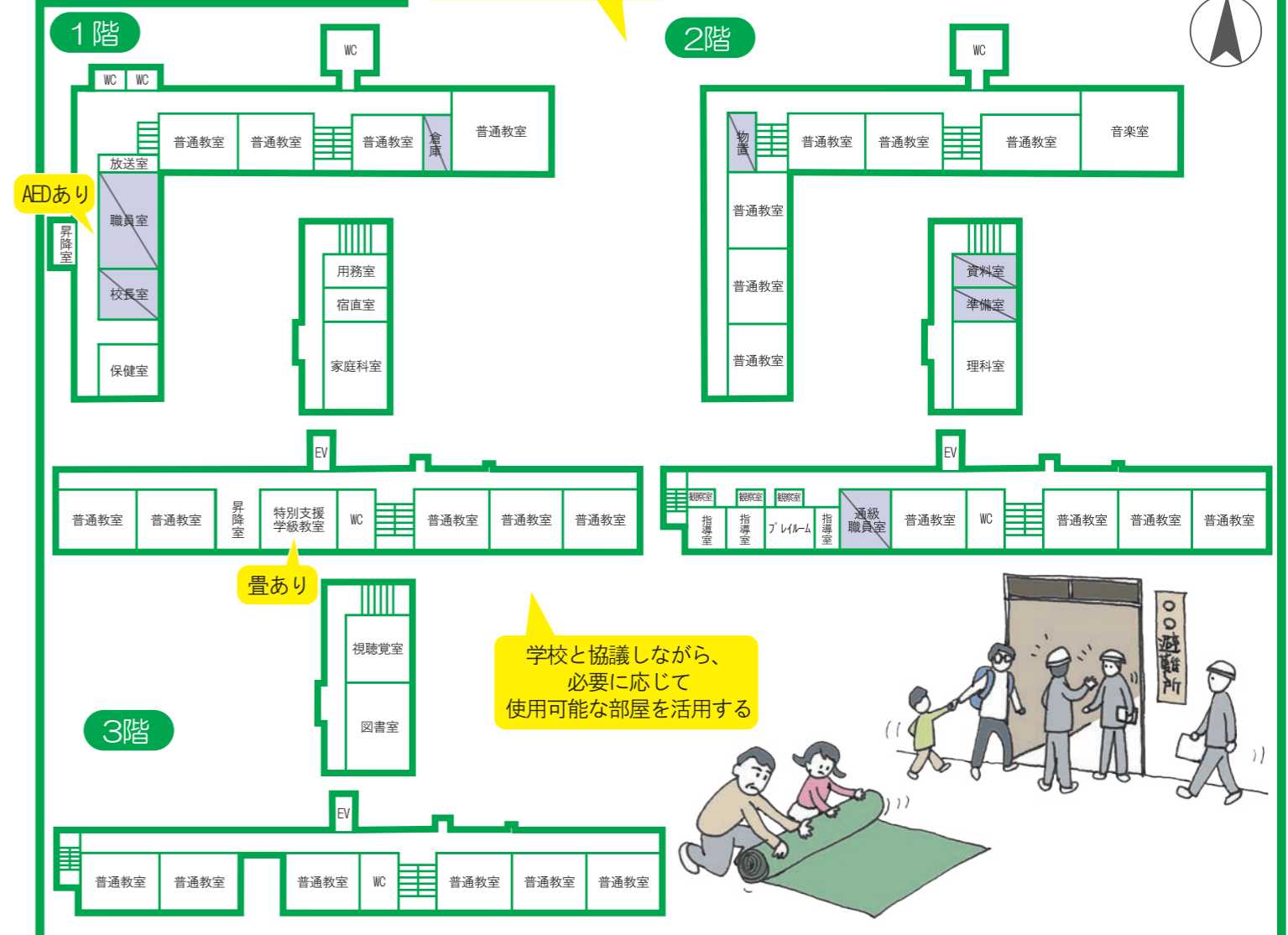


- 新型コロナウイルス感染症等対策として、
- * マスクや消毒液などはできるだけ持参してください
 - * 受付時に体温を測定します
 - * 市職員の指示に従って、他の避難者との間隔を十分に空けてください
 - * トイレ等を使用された後、手洗い、うがいの徹底にご協力ください

田辺小学校配置図



各階平面図



運営

大切な9つの管理を
役割分担して避難所を運営します。

1. 避難者の受付・名簿づくり

受付・名簿づくりは、まず避難者の概算人数をとりまとめ、一定落ち着いた段階で、避難者の概要を把握します。一時集合場所に集合し、安否確認を行った後、受付を事前に行ってから集団で指定避難所（田辺小学校）へ避難。



2. 運営協議会設置

運営にあたってのポイント

避難所生活のルール
をつくり周知

避難所において避難者に守ってもらいたいルールを話し合い、決定します。

情報は常に
“見える化”

情報が適切に伝わらないことがトラブルの原因になりますので、常に“見える化”を！

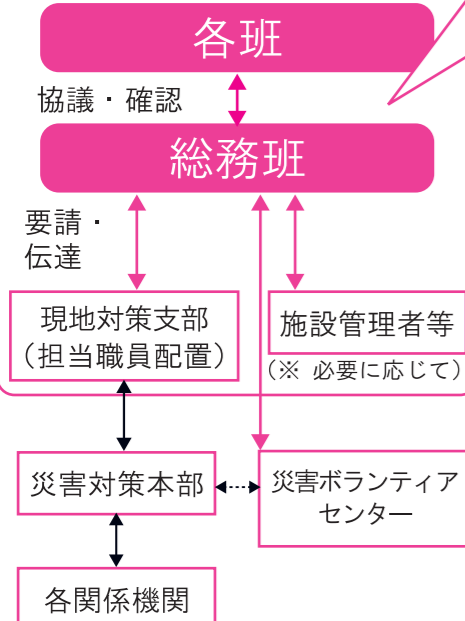
在宅被災者
にも配慮

避難所は、食料などの物資や各種情報の提供場所であり、在宅被災者も含めた支援拠点となります。

※ 発災直後は、状況に応じて、混乱する避難者をまとめるリーダー的存在により対応を進めることが必要な場面もありますが、一定落ち着いた段階からは、班体制を組み、組織的に避難所の運営を行うことが大切です。

行政責任のもと原則として
住民の自主運営

運営協議会



運営にあたって必要な班体制とその役割

班名	担う管理	役割
総務班	総務	体制づくりなど総務・統括管理
管理班 ※ 防犯も担う	空間	レイアウトづくりなど空間管理
	人員	避難者の名簿や入退所などの管理
	ボランティア	応援ボランティアなどの管理
情報班	情報	様々な情報の収集・提供などの管理
衛生班	衛生	避難所の衛生管理
救護・要配慮者班	健康	避難者の健康管理
食料班	食料	避難者の食料管理
物資班	物資	備蓄や救援物資などの管理

- ※ 必要に応じて班構成を細分化します。
- ※ 班長は班内で交代制にして、5日間程度でローテーションするなど工夫します。
- ※ 避難所運営協議会へ女性も参加できるように配慮しましょう。
- ※ 看護師や介護士などの有資格者や民生児童委員、福祉関係者など、避難者の中から専門的な知識・技術を持った方の協力を求めましょう。
- ※ 避難者の中から、学生などの若い力の活用を積極的に図りましょう。

田辺小学校 避難所運営協議会 運営体制 (地震の場合)

班名	担う管理	担当		役割
		新田辺西住宅自治会	田辺区	
総務班	総務	自治会長	総務部	市及び関係機関との連携・体制づくりなど総務・統括管理
管理班 ※ 防犯も担う	空間	副会長	総務部	レイアウトづくりなど施設設置・管理
	人員	会計	文化体育部	避難者の名簿や入退所などの管理
	ボランティア	公民館長	文化体育部	応援ボランティアなどの管理
情報班	情報	副会長書記	墓地管理委員会	避難所や災害に関する情報の収集・提供などの管理
衛生班	衛生	体育部長・委員	福祉部	食事提供時の消毒、ゴミ箱の設置などの衛生管理
救護・要配慮者班	健康	社協部長・委員	福祉部	避難者・要配慮者の健康状態などの健康管理
食料班	食料	老人会会長 子ども会会長 一般委員	文化体育部	避難者の食事提供などの食料管理
物資班	物資	文化部長・委員	環境部	備蓄や救援物資などの確認、配給の管理

田辺小学校 避難所運営協議会 運営体制 (風水害の場合)



風水害時に指定避難所として活用する田辺小学校では、田辺小学校避難所運営協議会・田辺東小学校避難所運営協議会・田辺高校避難所運営協議会が協力して、必要に応じて、田辺小学校避難所運営協議会を形成し、運営します。

準備

被害想定と避難所の確認 / 天災は忘れた頃にやってくる

自分の地域の風水害の場合と地震の場合の被害想定を「京田辺市水害ハザードマップ」「京田辺市地震ハザードマップ」等で確認しておきましょう。

地域内でコミュニケーションを図りましょう。



日頃からの訓練で体制づくりを考えましょう。



地域の特徴をよく知っておきましょう。



みんなで要配慮者への配慮を心がけましょう。



※ 災害用リヤカー等を活用

非常持出袋の用意

避難時に持ち出せる非常持出袋を用意しましょう。

[非常持出袋の例] ※ 必要最小限で1日程度をしのぐため

- 食料 [例・缶入り乾パン110g 1個]
- 飲料水 [1~3リットル ※ 持てる重さによる]
- 懐中電灯 携帯ラジオ 軍手・手袋
- タオル ポリ袋 救急袋
- 筆記用具 新聞紙 ラップフィルム
- ウェットティッシュ トイレットペーパー 簡易トイレ
- サバイバルブランケット 呼び笛
- 個人的な必需品 (メガネ、コンタクトレンズ、入れ歯、持病薬、持病対応食品、貴重品など)
- 感染症対策物品 (マスク、消毒液)



重要

あると便利なものではなく、
「ないと困るもの」
を忘れずに!

NTT災害用伝言ダイヤル(171)等を活用し、家族で連絡を取り合う方法を事前に決めておきましょう。

備蓄品の用意

避難後に少し余裕が出てから安全を確認して自宅に戻り、避難所へ持ち出したり、また自宅で避難生活を送る上で必要な3日分程度、できれば10日分を備蓄しておきましょう。(※ 避難所には最低限の物資しか備蓄されていません。)

- 食料 (アルファ化米、インスタントラーメン、缶詰類、レトルト食品、ビスケット、チョコレートなど)
- 飲料
- 生活用品 (タオル、バスタオル、毛布、卓上コンロ、ガスボンベ、簡易トイレ、体ふきシート、ドライシャンプー、新聞紙、ラップフィルム、使い捨てカイロなど)

緊急医療情報キット

救命救急を迅速に行うためのものです。あわせて備えておきましょう。

【お問い合わせ】

京田辺市民生児童委員協議会事務局
健康福祉部 社会福祉課 TEL 0774-64-1371



「京田辺市防災情報メール」 配信サービスに登録を!

市から
防災情報を
メールで
お届けします!



PC・スマートフォン



フィーチャーフォン
(ガラケー)

